

令和2年1月17日
株式会社シーエス・ワンテン
ブロードキャスト・サテライト・ディズニー株式会社

ディズニージュニア 番組審議会議事録

- ・日時 令和1年12月2日(月)14:00～
- ・場所 東京都港区虎ノ門1-23-1
ブロードキャスト・サテライト・ディズニー株式会社 27階会議室
- ・出席者 審議委員総数 8名
出席審議委員数 7名
書面参加委員数 1名

(出席委員名)

- 委員長 山田 顕喜 (日本大学芸術学部映画学科元教授)
- 副委員長 前田 耕作 (生涯教育新聞社代表)
- 委員 木下 美子 (元青山学院初等部英語教諭)
- 委員 土屋 礼子 (朝日新聞社 執行役員 企画事業担当 兼 企画事業本部長)
- 委員 名越 康文 (精神科医・評論家)
- 委員 藤田 興彦 (公益法人児童育成協会理事長)
- 委員 三枝 幹夫 ((株)オリコンME WEB編集本部 ORICON NEWS 編集部 編集長)

(書面参加委員名)

- 委員 阿部 京子 (ナレーター・キャスター・(有)タイムリーオフィス代表)

(衛星基幹放送事業者：株式会社シーエス・ワンテン)

- 福田 泉 (代表取締役社長)
- 谷 俊之 (編成局長)

(番組供給事業者：ブロードキャスト・サテライト・ディズニー株式会社)

- 藤 慶英 (メディア戦略 シニアマネージャー)
- 竹内 文吾 (編成 マネージャー)
- 待鳥 雅之 (編成 アシスタント・マネージャー)
- 伊藤 由起 (編成、ウォルト・ディズニー・ジャパン株式会社)

- ・議題 (1) ディズニージュニアの番組編成について

(2) 審議番組「マペット・ベビー」について

・議事内容

(以下、* : 委員からの意見・質問、→ : ディズニーの説明・回答)

(1) ディズニージュニアの番組編成について

→12月はクリスマスのエピソードを集めた特別編成を組んでいる。

→以前ご紹介したことがある「ライオン・ガード」も特集を組んでいる。

→「ドックのおもちゃドクター」の第5シーズンとなる「ドックのおもちゃびょういん」も、8日(日)に特集が組まれている。

(2) 審議番組「マペット・ベビー」について

放送概要 :

2018年2月より放送開始、レギュラー枠は土日の13:30～と19:00～。

各22分(2話構成)×20本～

番組内容 :

大人気のマペット・ベビーたちが繰り広げる、イマジネーションあふれる愉快な大冒険の物語。お馴染みのカエルのカーミット、ピギー、ゴンゾ、フォジー、アニマルに、新しい仲間サマーも加わり、時にぶつかり、時に助け合いながら楽しく冒険する姿を描く。タイムマシーンを作ったり、宇宙の果てまで飛び出したり、好奇心旺盛なマペットたちのとどまる所を知らないイマジネーションの世界に、子供たちの想像力がグンと広がる作品。

→このシリーズは1980年代に放送された2Dアニメーションを新たに3Dにして昨年3月からアメリカで放送されている作品。大人気映画の「ザ・マペッツ」に登場するカーミットたちの子ども時代を描いた内容になっている。

*素晴らしい作品だと思う。

*親たちは、例えばアニマルのような子を嫌って排除もしくは自分の子どもに近づかないように言い聞かせたりするが、子供たちは自分たちでそれを何とかしようとするので、むしろ親たちに真剣に見てほしいと思う。ただのアニメーションと見ずに、参考にすべき。

*確かに子供の頃は、何にでもなれたし、どこにでも行けた。長いこと忘れていたことを思い出させてくれる作品。上からではない距離感が、見る人を同じ目線にしてくれる。

*怖くなったら勇気を出すというテーマがいい。

*勇気を出したらできる、というのは子どもにとっても大切なことで、アニメーションを見ながら自然にそれが入ってくるのはこの作品のいいところ。

- *キャラクターたちの行動が面白いくらいにバラバラで、自分の子どもにも見せたが反応が良かった作品。特に面白いと感じたのは、夜とか暗闇への恐怖の部分で、こういうのは普遍的だと思う。
- *ドラゴンが登場するが、基本的にドラゴンというと討伐される側のはずだが、この作品では弱々しいというかチャーミングで、悪の象徴ではない描き方が新鮮。
- *それぞれがバラバラで、共存共栄するにはどうすればいいのか、自問自答していくのだと思うが、今っぽくて興味深い。
- *色もきれい、キャラクターの表情も豊かで、みんなで助け合って冒険し、問題解決していくという素晴らしい内容。子どもというのは、バラバラに見えて、実は助け合っていく。
 - *アニマルについては、やんちゃだけど出来ないと決めつけるのは良くなくて、誰にでもやらせてあげなきゃというセリフが深く印象に残った。
- *文句なしに楽しいと感じた。自分も子供たちの目線で見してみた。セサミストリートでお馴染みのキャラクターも出てくるので、子供たちも身近に感じるのではないだろうか。各キャラクターに特徴があって可愛い。ぬいぐるみのフワフワ感も本物っぽく、イントロもノリノリで楽しく、吹替えも合っていると思う。テーマである想像力や夢にあふれている。
 - *仲間が力を合わせたら乗り越えられる、という部分は真にディズニーらしいと感じた。



- ・ 審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置その年月日：
今回の審議会に出された意見については、審議会が開かれた令和1年12月2日以降、各番組のプロデューサー、担当者へのフィードバックをはじめ、番組制作会議等で、活用し、さらなる番組の向上のために適切な措置を講じるよう努めていく。
- ・ 審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、方法、及び年月日：
令和2年1月以降に、ホームページに審議会概要を掲載、公表する予定。

以上